

【参加企業募集】IT利活用による社内変革を強力に後押し！ 専門家によるノウハウ支援と補助金による支援を一体的に実施！！

この支援事業では、8ヶ月間、専門家のサポートを受けながら、自社に適したITツールの選定・導入・活用を通じて、企業が継続的にITを利活用し、労働生産性を向上させることを目指します。

1 内 容

◇事業名:IT利活用支援事業

◇募集対象(定数):市内中小企業者(4社)

◇支援内容

(1)専門家派遣 ※専門家は市が選定。参加費用無料。

自社だけでは困難な現行業務の分析、最適なITツール等の選定、システム会社に提出するシステム提案依頼書作成といったIT活用におけるノウハウ面を、8カ月にわたって専門家が支援(専門家は支援企業へのヒアリングや助言、資料提供を実施)

(2)補助金

(1)で選定したITツールの導入経費を補助 ※補助率 2/3 補助上限:100万円

◇支援の特長

○専門家派遣+補助金

ITツール導入の障壁となりがちなノウハウ(専門家による伴走支援)とコスト(補助金の活用)の両面からサポートすることにより、取組推進の実行性が高まります。

○社内IT人材の育成にも寄与

ITツールの調達から導入・活用までの流れを専門家と共に経験してもらうことで、社内のノウハウ向上に繋がります。

2 応募方法・期間

◇応募方法

郵送又は持参

◇募集期間

令和7年5月9日(金)～令和7年6月27日(金)17時15分まで

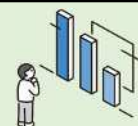
3 その他

詳細は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 産業振興課 高村・藤本・山本 直通086-803-1329 内線4524

IT利活用支援事業



IT利活用による社内の変革を後押しします！

こんなお困りごとはありませんか？

- ・ITを業務に活用したいが、社内にノウハウが無い。
- ・ITツールを導入したいが費用対効果が分からない。等々

**専門家によるノウハウ支援と補助金による支援を
一体的に実施します！！**

支援内容

この支援事業では、8ヶ月間、専門家のサポートを受けながら、自社に適したITツールの選定・導入・活用を通じて、企業が継続的にITを利活用し、労働生産性を向上させることを目指します。

ステップ1 専門家派遣（今回の募集）

IT利活用のノウハウを専門家
により支援（採択数：4社）

- ・①現行業務・新規ニーズ分析
- ・②ITツール等の探索
- ・③RFP(システム会社への提案依頼書)作成
- ・④導入に向けた支援・導入後の活用支援
- ・⑤上記①②③④に伴うIT人材の育成



※本募集とは別に申請が必要です。

ステップ2 補助金支給

ITツール等導入への補助

- ・ステップ1で検討・協議したITツールを、実際に導入等する場合に、その経費の一部を補助します。
- ・補助率 2/3（上限 100 万円）

【対象者・募集期間・応募方法等】

- (1) 対象者 岡山市内の中小企業者 ※業種の定義等詳細は市HPをご確認ください。
- (2) 募集期間 令和7年6月27日（金）17：15（必着）
- (3) 事業内容や応募書類については以下より募集要項・申込書等ご確認、ダウンロードください。
ページへのアクセス方法 (1) 右記二次元コードを読み込み
(2) [岡山市HPホーム (<https://www.city.okayama.jp/>)] > [事業者情報] > [事業を営んでいる方] > [岡山市の工業] > [ものづくり振興] > [IT利活用支援事業]
- (4) 応募書類提出先・問合せ先 〒700-8544 岡山市北区大供1-1-1
岡山市産業観光局 商工部 産業振興課 ものづくり振興係
TEL：086-803-1329 Email：kougyoushinkou@city.okayama.lg.jp
※書類審査の上、参加事業者を決定します。
※本募集はステップ1の参加事業者を決めるものです。
ステップ2の補助金の支給を受けるためには、別途、補助金交付申請書の提出・交付の決定が必要になります。

<岡山市HP>



本事業の流れ（詳細）

ステップ1 専門家派遣

★令和7年7～8月頃より支援開始を予定

① 現行業務・新規ニーズ分析

現行業務（使用している帳票、事務処理等）や業務の新規ニーズをヒアリングします。
（ヒアリングの頻度は月に2回程度）

② ITツール等の探索

①をもとに、活用できるITツール等について複数提案します。

③ RFP作成

②をもとに、RFP（提案依頼書）作成を支援します。RFPとは、情報システムの導入や業務委託を行うにあたり、発注先候補の事業者具体的な提案を依頼する文書の事です

④ 導入に向けた支援・導入後の活用支援

①②③をもとに選定したITツール等の導入に向けた助言と、導入後の効率的・効果的な活用に向けた助言を行います。

⑤ IT人材の育成

①②③④を通して、企業が自身の力でIT利活用・IT運用を実施できるよう支援します。

ステップ2 補助金支給

・ステップ1で検討・協議したITツール導入・改修、クラウドサービス利用等を新たに行う場合に、その経費の一部を補助します。補助率 2/3 上限 100 万円。

※1 本年度内の調達の場合に限ります。

※2 補助金の支給を受けるためには、別途、補助金交付申請書の提出・交付の決定が必要になります。

これまでの活用事例

①食品製造業（企業向け弁当等） ★WEB受注システムの導入



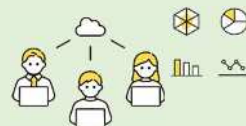
（導入前）

- ・電話／FAXでの注文対応に膨大な手間が発生
- ・注文内容は販売管理システムへの転記が必要

（導入後）

- ・注文対応による手間を大幅に削減
- ・データ入力量の削減

②印刷業 ★営業支援ツールの導入



（導入前）

- ・営業活動の報告が担当者から上司への一方通行状態のため、部門内で共有できていない

（導入後）

- ・部門内の営業履歴がデータで見える化
- ・社外からのデータアクセス&営業報告を実現
- ・効率的な管理により売り上げ増加に寄与

事業の特長

○小規模企業者（従業員20人以下）優先枠あり！

IT活用がなかなか進まなかった企業様も、この機会にぜひチャレンジを！

○専門家派遣+補助金

デジタル・ITのノウハウと資金面の両方をカバー出来るため、取組の実行性が高まります。

○社内IT人材の育成にも寄与！

ITツールの調達から導入・活用までの流れを専門家と共に経験してもらうことで、社内のノウハウ向上に繋がります。

○本事業の効果を高めるため、以下のような主体的な取組をお願いします。

- ・本事業への経営層の参画（キックオフ会議での同席や、社内優先事項としての取組等）
- ・本事業実施の担当者を配置すること。
- ・各ヒアリングに積極的に参加し、主体性をもって取り組むこと等